



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ピエトロ

コード番号 2818 URL <http://www.pietro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村田 邦彦

問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 池田 邦雄

TEL 092-724-4927

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,477	1.3	202	50.0	200	54.7	92	102.9
25年3月期第1四半期	2,444	△15.5	135	△53.1	129	△54.7	45	△66.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 94百万円 (135.7%) 25年3月期第1四半期 40百万円 (△70.8%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	16.62	—	—	—
25年3月期第1四半期	8.19	—	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
26年3月期第1四半期	7,506	—	3,246	—	43.3	580.72	—	
25年3月期	7,444	—	3,253	—	43.7	581.84	—	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,246百万円 25年3月期 3,253百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
25年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	11,000	13.9	550	15.6	530	14.1	260	18.4	46.50	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	5,591,630 株	25年3月期	5,591,630 株
26年3月期1Q	497 株	25年3月期	497 株
26年3月期1Q	5,591,133 株	25年3月期1Q	5,589,679 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安を背景に輸出企業の収益が改善するとともに、経済対策による波及効果への期待感により個人消費が緩やかに回復する状況で推移いたしました。食品業界及び外食業界におきましては、消費者の節約志向が続く中で、一部には高単価商品を求める動きもみられます。

このような状況のもと、当社グループは、「おいしさと健康」を追求した高付加価値商品のご提供をとおして、さらなるブランド価値向上に努めております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、通信販売事業とレストラン事業が減収となりましたが、食品事業が大きく伸ばしたことにより、24億77百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

利益面では、食品事業の売上増に伴う増益とコスト管理の強化等により、営業利益は2億2百万円（前年同期比50.0%増）、経常利益は2億円（前年同期比54.7%増）、四半期純利益は、92百万円（前年同期比102.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①食品事業

ブランド戦略のもと、お客様の視点に立ったきめ細かい営業を展開したことから、主力ドレッシングであるオレンジキャップとグリーンが順調に売上を伸ばしました。また、生タイプのドレッシングの特徴を生かした「オリーブオイル」シリーズも好調に推移いたしました。利益面では、増収効果により増益となりました。

以上の結果、売上高は17億23百万円（前年同期比10.3%増）、セグメント利益は6億3百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

#### ②通信販売事業

通信販売限定商品として、グラタン、スープ、パスタソース、フローズンヨーグルトなどの新商品を投入し、品揃えの充実を図ってまいりました。また、ダイレクトメール等により、効果的な販促活動を実施してまいりました。しかしながら、オイリオ商品の販売受託契約の解消があったことから、減収となりました。

以上の結果、売上高は33百万円（前年同期比72.8%減）、セグメント損失は17百万円（前年同期は19百万円のセグメント損失）となりました。

#### ③レストラン事業

旬の食材を取り入れた季節ごとのフェアとして、毎年ご好評をいただいている「冷製パスタフェア」に加え、季節の「イタリア麺」をメニューに加えるなど、お客様に楽しんでいただけるサービスのご提供に注力いたしました。また、「ピエトロクラブ」会員様向けの販促を実施して、集客力の向上を図ってまいりました。

以上の結果、売上高は前期の閉店の影響により6億81百万円（前年同期比5.5%減）となりましたが、セグメント利益は改善して11百万円（前年同期比74.0%増）となりました。

#### ④その他（本社ビル等の賃貸）事業

その他（本社ビル等の賃貸）事業におきましては、ほぼ計画通りに推移し、売上高は38百万円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益は19百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ62百万円増加し75億6百万円となりました。これは主に現金及び預金（長期預金を含む）が81百万円減少する一方、売掛金が1億47百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ68百万円増加し42億59百万円となりました。これは主に短期借入金1億円、役員退職慰労引当金が48百万円それぞれ増加する一方、未払法人税等の減少73百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6百万円減少し32億46百万円となりました。これは前期決算の剰余金の配当1億円及び四半期純利益92百万円の計上によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,119,667	923,499
預け金	62,883	54,203
売掛金	1,209,894	1,357,125
商品及び製品	93,205	107,431
仕掛品	3,424	4,154
原材料及び貯蔵品	114,127	129,933
繰延税金資産	35,313	17,697
その他	107,669	102,167
貸倒引当金	△445	△1,420
流動資産合計	2,745,739	2,694,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,557,792	1,532,557
土地	2,006,202	2,006,202
その他（純額）	201,174	188,281
有形固定資産合計	3,765,168	3,727,041
無形固定資産	18,004	33,220
投資その他の資産		
長期預金	—	115,000
敷金及び保証金	459,688	456,247
その他	477,795	499,969
貸倒引当金	△22,135	△19,807
投資その他の資産合計	915,348	1,051,409
固定資産合計	4,698,522	4,811,672
資産合計	7,444,262	7,506,464
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	527,403	550,977
短期借入金	1,250,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	323,220	303,210
未払金	486,117	439,720
未払法人税等	169,143	95,443
賞与引当金	46,764	25,855
資産除去債務	2,151	2,162
その他	218,926	299,486
流動負債合計	3,023,726	3,066,855
固定負債		
長期借入金	392,871	376,597
退職給付引当金	62,812	65,425
役員退職慰労引当金	495,359	543,656
資産除去債務	46,475	46,697
その他	169,843	160,325
固定負債合計	1,167,362	1,192,701
負債合計	4,191,088	4,259,556

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	474,400	474,400
資本剰余金	516,922	516,922
利益剰余金	2,252,024	2,244,299
自己株式	△449	△449
株主資本合計	3,242,897	3,235,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,116	13,599
為替換算調整勘定	△1,845	△1,864
その他の包括利益累計額合計	10,270	11,735
少数株主持分	5	—
純資産合計	3,253,173	3,246,907
負債純資産合計	7,444,262	7,506,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,444,653	2,477,513
売上原価	1,003,489	995,780
売上総利益	1,441,163	1,481,732
販売費及び一般管理費	1,306,070	1,279,069
営業利益	135,092	202,662
営業外収益		
受取利息	45	48
受取配当金	80	81
為替差益	—	2,742
その他	1,346	166
営業外収益合計	1,472	3,038
営業外費用		
支払利息	3,879	3,332
シンジケートローン手数料	1,546	1,581
その他	1,385	24
営業外費用合計	6,811	4,938
経常利益	129,754	200,762
特別利益		
負ののれん発生益	1,699	—
特別利益合計	1,699	—
特別損失		
固定資産除却損	292	79
特別損失合計	292	79
税金等調整前四半期純利益	131,161	200,683
法人税、住民税及び事業税	21,785	89,900
法人税等調整額	65,006	17,864
法人税等合計	86,792	107,765
少数株主損益調整前四半期純利益	44,368	92,918
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,429	2
四半期純利益	45,797	92,915

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	44,368	92,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,051	1,483
為替換算調整勘定	723	△26
その他の包括利益合計	△4,328	1,456
四半期包括利益	40,040	94,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,252	94,379
少数株主に係る四半期包括利益	△1,212	△5



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	通信販売 事業	レストラン 事業	その他 (本社ビル等 の賃貸) 事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,561,844	124,694	721,222	36,891	2,444,653	—	2,444,653
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	487	487	△487	—
計	1,561,844	124,694	721,222	37,378	2,445,140	△487	2,444,653
セグメント利益 又は損失(△)	566,378	△19,552	6,860	17,900	571,586	△436,493	135,092

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は436,493千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 前連結会計年度にて日清オイリオグループ(株)との生産管理契約を解消しているため、同事業セグメントを廃止しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	食品事業	通信販売 事業	レストラン 事業	その他 (本社ビル等 の賃貸) 事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,723,249	33,868	681,867	38,528	2,477,513	—	2,477,513
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	487	487	△487	—
計	1,723,249	33,868	681,867	39,015	2,478,000	△487	2,477,513
セグメント利益 又は損失(△)	603,167	△17,713	11,938	19,470	616,863	△414,201	202,662

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は414,201千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 前連結会計年度にて「通信販売事業」の日清オイリオグループ(株)の通信販売対象商品の販売受託業務契約は解消しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。